

## 第4章 行動計画の推進



## 1. 計画の推進

本計画はさまざまな分野にわたるものであるため、社会福祉課が中心となり、関係課、関係機関・団体・地域などと連携を図りながら、総合的かつ効果的な計画の推進を図ります。

### 家庭

- ・子どもに愛情をもち、親子のふれあい、家族の絆を大切にします。
- ・子どもに基本的な生活習慣や社会的な規範を身につけさせます。
- ・子育ては男女がお互いに協力しあいながら行うという意識づくりを推進します。

### 地域社会

- ・地域全体で子育てを支援し、子どもの健やかな成長を見守ります。
- ・子どもや子育て家庭が地域と関わる機会を積極的に提供します。

### 保育園・幼稚園・学校等

- ・子どもの個性を尊重したゆとりある教育を推進し、豊かな心を育みます。
- ・地域に開かれた施設としていきます。
- ・男女が協力し家庭を築き、子育てを行うことの意義や大切さを伝えます。

### 企業・職場

- ・子育てと仕事の両立ができるよう、育児休業制度の定着や労働時間の短縮、多様な働き方の導入など労働環境の整備の促進をします。
- ・子育てを行う労働者を支える職場づくりを促進します。

### 行政

- ・本計画の子育て支援施策を積極的に推進します。
- ・地域の企業や民間団体等の行う子育て支援の取組みを支援します。
- ・社会全体で子育てを支援する意識の醸成を図り、子育て支援の環境づくりを進めます。

## 2. 推進体制

「佐渡市次世代育成支援行動計画」の推進に際しては、計画の進捗状況を把握しつつ、情報公開していきます。

### (1) 庁内推進体制の整備

関係各課の担当者による庁内推進会議を設置し、進捗状況を把握しつつ、計画の推進にあたります。

### (2) 住民参加の推進体制の整備

「次世代育成支援対策推進協議会」委員が、市民の代表として参画し、計画の進捗状況の確認を行います。また、事業の展開にあたっては、担当者とチームを組み、企画から評価まで実施します。

### (3) 市民への情報開示

計画の進捗状況をホームページや広報等で公開するとともに、推進委員等を通して広く意見を聴取します。

### 3. 今後の課題

#### (1) 合併1年目の計画

佐渡市は、10の市町村が平成16年3月1日に合併したばかりの新市です。10の市町村が従来、歴史や地区特性に合わせ様々な子育て支援に取り組んできました。

現状の違いを認識しながら本計画を推進します。

#### (2) 計画策定の継続

今回の計画から今後は市民、行政の取組みとともに検討推進します。5年後には評価のための数値目標が定められるよう、継続的に取組みます。

#### (3) 柔軟な取組み

行政・各種団体・次世代育成支援対策推進委員の活動において、まずできる取組みから積極的に取組みます。

この計画で示される各施策は、子ども自身・親・家庭・職場  
それらを取り巻く地域社会まで幅広い範囲となっています。

施策を効果的に推進していくためには、  
行政と市民が連携して取り組むことが大切です

たからじま

「子どもが元気な佐渡が島」～子ども育ち・親育ち・地域育ちの佐渡が島～

次世代を担う取組みをつくりあげることが私たちの使命です

